

	事業区分	事業名	事業内容	課・所属名	事業総額（千円）				次年度基金への積立額（千円）
					(A)+(B)	(A)うち令和2年度の森林環境譲与税（千円）	(B)うち基金取崩額（千円）	(C)うちの他の財源（千円）	
1	市町村森林整備支援	新たな森林管理システム推進事業	森林経営管理制度の中核となる市町村への支援を行った。（職員に対する立木評価や制度手続き等の研修、モデル地区における地上レーザー計測作業等の実証、林地台帳に反映させるための森林簿等の精度向上、各種森林情報の提供などを行う森林管理推進員配置）	森林経営課	25,628	21,917	3,711		
2	人材育成・担い手対策支援	「みやざき林業大学校」担い手育成総合研修事業	「みやざき林業大学校」において、本県林業・木材産業のニーズに対応した各種研修を効果的に実施し、実践的な人材育成を総合的に実施した。	森林経営課	85,027	48,363	10,776	25,888	
3	木材利用の推進	人と自然にやさしい公共施設木材利用推進モデル事業	本県試験機関等が開発した安全で耐久性に優れた加工技術を活用した木材を公共施設において利用することにより、市町村等における木材利用の取り組みを推進した。	森林経営課 森林管理推進室	8,504	8,504			
4	普及啓発の支援	適正な伐採推進対策事業	県内の合法木材供給事業者等の認定を受けている事業者に対し、伐採届出制度の遵守や無断伐採対策の取組等に関する文書を送付し、適正な伐採推進に向けた普及啓発を図った。	森林経営課	1,931	569		1,362	
5	普及啓発の支援	都市との連携によるスギ活用推進事業	本県の有する木材加工技術や木材供給システムをベースに、都市部の企業小野サプライチェーンを構築すると共に、都市部におけるさらなるスギ活用の推進を図った。	山村・木材振興課 みやざきスギ活用推進室	7,463	4,663	2,800		
6	普及啓発の支援	みらい「木づかい・木育」推進事業	木材の良さや利用することの意義について、県民の理解と認識を深め、木材利用に繋げるための普及啓発活動を実施した。	山村・木材振興課 みやざきスギ活用推進室	14,455	9,455	5,000		
7	普及啓発の支援	みやざきスギを魅せる「空間・人」づくり事業（うち建設士育成事業）	木造建築の設計に必要な構造、防耐火、遮音等そのほか分野の識者を講師にした「みやざき木造塾」を開催し、建築士の育成を図った。	山村・木材振興課 みやざきスギ活用推進室	3,718	3,718			
8	普及啓発の支援	森林産業サプライチェーンマネジメントモデル構築事業	流通する木材の合法性を担保する伐採箇所、材積及び伐採跡地情報等の伝達方法やルールや仕組みづくりの検討・検証を行った。	山村・木材振興課 みやざきスギ活用推進室	9,960	9,850		110	
9	基金積立	宮崎県森林環境譲与税基金	森林環境譲与税を活用した事業を円滑に実施するため基金に積み立てる。	環境森林課	65,978	65,978			65,978
				計	222,663	173,016	22,287	27,360	65,978

※各事業（A）（B）（C）欄を四捨五入していることから計は一致しない。